

〇1月3日(日)開催 第2925回例会

神戸愛山協会主催行事

「第87回市民新年連合登山」

布引支部 H・Y

神戸市民が、心身の健康と憩いの場として恩恵を賜っている六甲連山。約1世紀にも及んで継承されて来た市民の生活習慣である「毎朝(毎日)登山」。その背山を市民の手で守り育てようという背山愛護の精神に主旨賛同して結束・設立されたのが「神戸愛山協会」です。

大正12年1月にスタートした同協会は、戦中戦後の一時期を除き、各登山会の交友親睦と背山六甲山への感謝、併せ、背山愛護の精神の高揚を諮るため、毎年1月3日に市民新年連合登山として催されており、本年は第87回目を迎えています。現在は11の山筋で構成されているため集合やコースは持ち回りの当番制とし、他の山筋理事及び役員が協力をします。今年は4つの登山会で構成されている「高取山筋登山連合会」のお世話で11年ぶりとなる「三社詣り」が企画され、500名近い登山会会員や一般市民が長田神社へ参詣、参集されました。



長田神社に集合した大勢の参加者

式の始まりは神殿に於いて同協会会長、ご来賓、山筋代者が修祓を受け、順次玉串奉奠の後、愛山協会会長(神戸ヒヨコ登山会会長吉野 宏)、兵庫県山岳連盟会長(中西研一同協会顧問)の挨拶と続き、参加者全員での賀詞交換を行った後、担当山筋によるコース説明等が行われ出発となりました。



2番目は湊川神社に参拝

なにぶんにも大勢の参加者と賑わう神社の初詣コースであるがゆえ、警察への届や、コース誘導のための人員配置など、当番山筋で指揮を執られた北島文男役員(山岳連盟監事)のご苦労に感謝と敬意を表すところです。

陽春を思わず穏やかな好天に恵まれた久しぶりの三社初詣。
大変有難うございました。



参加者全員に配られた参加記念バッジ

天候 晴れ

担当 高取山

参加者 485名(内当会会員153名)